

# 令和3年度 事業計画

令和3年3月

公益社団法人群馬県畜産協会



## 令和3年度 事業計画

### 1 基本方針

令和2年度は、新型コロナウイルスの蔓延防止を図るため、国内初の緊急事態宣言が発令されたことに始まりました。

移動自粛制限による外食、観光、インバウンドの落ち込みによる畜産物需要の低迷の影響を受けた肉用牛価格の下落、及び児童、生徒の自宅待機による学校給食中止等による牛乳需要の低下が見られました。このような中で畜産業は、巣ごもり需要に支えられながらも経済活動の低下による影響を受けました。

また、これまで豚熱（CSF）が、全国で11県62事例の発生があり、約18万頭余が殺処分されるに至ったほか、近隣国ではアフリカ豚熱（ASF）の発生も引き続き確認されており余談を許さない状況が続きました。さらに、高病原性鳥インフルエンザは全国で51事例が発生し、さらに1千万羽近くが殺処分されています。

本県の、県央及び東毛地区では、豚や牛の盗難被害が確認され、報道によれば、10戸で700頭弱の被害があったと報じられ、県から、防疫措置を踏まえた防犯措置を講じるよう指導があるなど、令和2年度は、畜産業にとって、経済面や家畜防疫面で大変厳しい年となりました。

一方、畜産物の輸出を見ますと、2012年以降毎年増加し、昨年は595億円となり、2030年目標の12.6%を達成したとみられています。特に、輸出額の56%を占める牛肉の生産を拡大するため、国による和牛の増頭・増産に対する事業が実施されています。

今後も、安全で安心な畜産物を求める海外からのニーズに支えられ、JAPANブランドの畜産物輸出は、ますます増加していくものと見られています。

これらの状況を踏まえ、当協会では、畜産物の価格安定、家畜衛生、経営支援、家畜改良、担い手の確保育成の5つの機能について、畜産の専門機関として、畜種ごとに有機的な情報活用を図り、高い次元で対応する事務局体制を構築し、大規模法人経営、特色のある経営など、多様化する畜産経営に合った専門性の高いサービスを提供できる職員の育成を図るとともに、本県の畜産経営の安定向上と安全で良質な畜産物の生産に貢献し、国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に寄与して参ります。

また、今後の国際化に対応する畜産経営を確立するため、国、県、中央団体等の実施する経営支援、価格安定対策等の補助事業、助成事業、受託事業等を積極的に活用するとともに、各種ニーズに応えるための事業を自主事業として実施する等により県内畜産農家を強力に支援して参ります。

さらに、畜産物の安全安心を確保するため、家畜や農場の衛生対策、及び家畜の生産性向上対策、畜産への理解醸成など幅広い事業に取り組むと共に、また、これまで継続してきた事務の合理化や経費抑制についても引き続き実施して参ります。

なお、本計画にない新規取り組みについては、本会の事業目的に合致するものや、社会的情勢の変化などにより喫緊の対応が求められる場合については、事業計画に支障のない範囲において取り組むことといたします。

令和3年度実施事業数（計画時）

（ ） は前年度の変更事業計画時の事業数

（1）会計区分別内訳

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業	公1(1)経営安定支援	2 (2)		(1)	3 (3)		1 (1)	1 (1)	7 (8)
	公1(2)経営向上支援	8 (8)	0 (1)	1	9 (9)			9 (9)	27 (27)
	公1(3)安全・理解	5 (6)	6 (6)		2 (3)			9 (9)	22 (24)
	公1(4)能力向上	7 (8)		5 (5)	2 (2)			6 (6)	20 (21)
収益事業等	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	収1(2)生産者事務								(0)
	他1 団体事務						8 (8)		8 (8)
合計		22 (24)	6 (7)	6 (6)	16 (17)	6 (6)	9 (9)	25 (25)	90 (94)

（2）補助元等区分別内訳

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	8 (10)							8 (10)
農畜産業振興機構	9 (9)			2 (2)				11 (11)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
家畜登録団体					6 (6)			6 (6)
中央畜産会	1 (1)	5 (6)		7 (7)				13 (14)
その他団体		1 (1)		5 (6)				6 (7)
事務委託先				1 (1)		8 (8)		9 (9)
その他			5 (5)	1 (1)			1 (2)	7 (8)
自己資金			1 (1)			1 (1)	24 (23)	26 (25)
合計	22 (24)	6 (7)	6 (6)	16 (17)	6 (6)	9 (9)	25 (25)	90 (94)

	事業名	新規	廃止	会計区分	区分	事業種別	補助元
	【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業						
	公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業						
1	肉用子牛生産者補給金制度			公1(1)	ア	補助事業	農畜産業振興機構
2	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業 (前年度繰越)			公1(1)	ア	補助事業	農畜産業振興機構
3	肉用牛肥育経営安定交付金制度			公1(1)	イ	受託事業	農畜産業振興機構
4	価格安定推進支援事業			公1(1)	イ	自主事業	自己資金
5	肥育牛経営等緊急支援特別対策事業 (肥育生産支援)			公1(1)	イ	受託事業	中央畜産会
6	肉豚経営安定交付金制度			公1(1)	ウ	受託事業	農畜産業振興機構
7	肉豚経営安定交付金制度推進事業 (生産者事務受託)			公1(1)	ウ	生産者事務受託	自己資金
	公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業						
8	地域畜産支援指導等体制強化事業			公1(2)	ア	補助事業	地方競馬全国協会
9	経営流通対策事業 (経営指導推進)			公1(2)	ア	補助事業	群馬県
10	畜産特別資金等推進指導事業			公1(2)	ア	補助事業	中央畜産会
11	畜産クラスター機械導入事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
12	畜産クラスター全国実態調査事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
13	畜産クラスター家畜生産性向上対策事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
14	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
15	畜産経営体生産性向上対策事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
16	畜産関係団体調整機能強化事業			公1(2)	ア	受託事業	中央畜産会
17	貸付事業指導等事業			公1(2)	ア	受託事業	畜産近代化リース協会
18	畜産高度化支援リース事業			公1(2)	ア	受託事業	畜産環境整備機構
19	鶏卵生産者経営安定対策事業			公1(2)	ア	受託事業	群馬県養鶏協会
20	畜産経営支援指導事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
21	公共牧場活性化支援事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
22	畜産環境保全支援事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
23	畜産協会情報提供事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
24	豚枝肉格付分析情報提供事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
25	経営セミナー事業			公1(2)	ア	地全協事業	自己資金
26	女子力発揮支援事業			公1(2)	ア	自主事業	自己資金
27	獣医師養成確保修学資金給付事業			公1(2)	イ	補助事業	農林水産省
28	酪農経営安定化支援ヘルパー事業 (酪農経営支援総合対策事業) 【うち組合分】			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
29	酪農経営安定化支援ヘルパー事業 (酪農経営支援総合対策事業) 【うち協会分】			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
30	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
31	酪農ヘルパー労働環境整備事業			公1(2)	イ	補助事業	農畜産業振興機構
32	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業			公1(2)	イ	特別事業	自己資金
33	畜産人材確保育成事業			公1(2)	イ	地全協事業	自己資金
34	畜産生産体制支援事業			公1(2)	イ	自主事業	自己資金
	公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業						
35	生産振興対策事業 (県産鶏卵販売強化)			公1(3)	ア	補助事業	群馬県
36	地方競馬支援対策事業			公1(3)	ア	地全協事業	自己資金
37	畜産普及啓発推進事業			公1(3)	ア	地全協事業	自己資金
38	牧場体験交流事業			公1(3)	ア	地全協事業	自己資金
39	群馬の堆肥普及事業			公1(3)	ア	地全協事業	自己資金
40	牛疾病検査円滑化推進対策事業			公1(3)	イ	補助事業	農林水産省
41	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務			公1(3)	イ	受託事業	日本畜産副産物協会
42	家畜防疫互助基金支援事業			公1(3)	ウ	補助事業	農畜産業振興機構
43	家畜生産農場衛生対策事業			公1(3)	エ	補助事業	農林水産省
44	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業			公1(3)	エ	受託事業	その他
45	群馬県種鶏場等衛生対策事業			公1(3)	エ	自主事業	自己資金
46	A S F 侵入防止緊急支援事業推進事業			公1(3)	エ	自主事業	自己資金
47	生産振興対策事業 (優良はちみつ生産)			公1(3)	オ	補助事業	群馬県
48	家畜防疫・衛生指導対策事業			公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
49	馬飼養衛生管理特別対策事業			公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
50	馬伝染性疾病防疫推進対策事業			公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
51	育成馬等予防接種推進事業			公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
52	農場飼養衛生管理強化推進事業			公1(3)	オ	自主事業	自己資金
53	家畜衛生推進事業			公1(3)	オ	自主事業	事業負担金
54	地域豚疾病低減対策強化事業			公1(3)	オ	助成事業	中央畜産会
55	野生獣衛生推進体制促進事業			公1(3)	オ	助成事業	家畜衛生対策推進協議会

	事業名	新規	廃止	会計区分	区分	事業種別	補助元
56	畜産GAP推進事業			公1(3)	才	自主事業	自己資金
	公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業						
57	肉用牛経営安定対策補完事業			公1(4)		補助事業	農畜産業振興機構
58	生産振興対策事業(家畜登録促進)			公1(4)		補助事業	群馬県
59	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(2)群馬県畜産共進会(乳牛の部)			公1(4)		補助事業	群馬県
60	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(3)群馬県畜産共進会(繁殖和牛の部)			公1(4)		補助事業	群馬県
61	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(5)群馬県畜産共進会(山羊の部)			公1(4)		補助事業	群馬県
62	生産振興対策事業(全国和牛能力共進会出品対策)			公1(4)		補助事業	群馬県
63	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(1)関東地区ホルスタイン共進会			公1(4)		補助事業	群馬県
64	和牛全共出品対策事業			公1(4)		特別事業	家畜改良積立金
65	育種価評価活用促進事業			公1(4)		特別事業	家畜改良積立金
66	ゲノミック評価活用推進事業			公1(4)		特別事業	家畜改良積立金
67	家畜共進会運営強化推進事業			公1(4)		特別事業	家畜改良積立金
68	和牛高等登録推進事業			公1(4)		特別事業	家畜改良積立金
69	肉用牛産肉能力平準化促進事業			公1(4)		受託事業	家畜改良事業団
70	乳牛生産活用支援事業			公1(4)		地全協事業	自己資金
71	和牛生産活用支援事業			公1(4)		地全協事業	自己資金
72	肉豚生産活用支援事業			公1(4)		地全協事業	自己資金
73	山羊生産活用支援事業			公1(4)		地全協事業	自己資金
74	家畜共進会褒賞交付事業			公1(4)		自主事業	自己資金
75	農林水産祭参加事業			公1(4)		自主事業	自己資金
76	生産基盤拡大加速化事業			公1(4)		受託事業	全国肉用牛振興基金協会
	【収益事業】畜産に関する収益事業						
77	家畜登録事業(乳牛・ホルスタイン)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
78	家畜登録事業(乳牛・ジャージー)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
79	家畜登録事業(和牛)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
80	家畜登録事業(和牛・家畜改良事業団)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
81	家畜登録事業(種豚)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
82	家畜登録事業(山羊・緬羊)			収1(1)		家畜登録事業	家畜登録事業
	【その他の事業】畜産の振興を図る事業						
83	群馬県乳牛改良協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
84	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
85	群馬県養豚協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
86	群馬県養鶏協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
87	群馬県種鶏ふ卵協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
88	群馬県養蜂協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
89	群馬県家畜人工授精師協会事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)
90	群馬県畜産技術連盟事業			他1(1)		団体事務受託	事務受託(団体)

〔会計区分〕

【公益目的事業】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業

- ア 肉用子牛の精算の安定に関する支援
- イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援
- ウ 養豚経営の安定に関する支援
- エ 鶏卵経営の安定に関する支援

公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業

- ア 地域の畜産経営への支援指導
- イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

- ア 家畜及び畜産物への理解醸成
- イ 家畜及び畜産物の安全性の確保
- ウ 家畜の悪性疾病による損失対策
- エ 農場の生産衛生の強化
- オ 家畜の衛生管理の強化

公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業】畜産に関する収益事業

- (1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業
- (2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業】畜産の振興を図る事業

- (1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業
- (2) その他事業

## 2 事業計画

### 【公益事業1】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

#### (1) 畜産経営の安定を支援する事業

##### ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補給金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が国の定める基準価格を下回った場合に、その差額を補給金として交付します。

また、昨年度、実施された肉用子牛の飼養頭数を維持することを目的に経営改善を図る事業（優良肉用子牛生産推進緊急対策事業）については、奨励金の未交付分について奨励金を交付します。

〔実施予定事業数：2事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
1	肉用子牛生産者補給金制度	補助	販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合の差額の全額、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合の差額の9/10を補給金として交付する。 肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施する。	契約戸数 309戸 登録頭数 10,655頭
2	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（前年度繰越）	補助	肉用子牛の全国平均価格が発動基準価格を下回った場合に、肉用子牛の飼養頭数を維持することを目的として経営改善を図る肉用子牛生産者に対して奨励金を交付する。	令和3年2・3月の奨励金未交付分 対象戸数 1戸 対象頭数 3頭

##### イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

肉用牛肥育経営の安定を図ることにより、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した登録生産者に対し、独立行政法人農畜産業振興機構の調査により算出される肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が、同じく算出される標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付します。また同制度等の事務推進を行います。

また、経営体質強化を図る肥育経営体に対して、出荷頭数に応じて奨励金を交付します。

〔実施予定事業数：3事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
3	肉用牛肥育経営安定交付金制度	受託	肉用肥育牛経営の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付する。	契約戸数 219戸 登録頭数 25,000頭
4	価格安定推進支援事業	自主	肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度について、円滑な運営を行うための支援を行う。	(事業推進) 肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度
5	肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援）	受託	経営体質強化を図る肥育経営体に対して出荷頭数に応じて奨励金を交付する。	事業参加数 394戸

## ウ 養豚経営の安定に関する支援

養豚経営の安定を図ることにより、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、制度に登録した登録生産者に対し、独立行政法人農畜産業振興機構の調査により算出される肉豚1頭当たりの標準的販売価格が、標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付する制度を推進します。

また、肉豚経営安定交付金制度登録生産者からの委託により、同制度等の事務推進を行います。

[実施予定事業数：2事業]

	事業名	種別	事業内容	事業量
6	肉豚経営安定交付金制度	受託	農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度に係る事業説明会の開催、及び事業関係者からの照会対応・連絡調整等の事務を実施する。	対象戸数 150戸
7	肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）	生産者事務受託	肉豚経営安定交付金制度登録生産者からの委託により、書類の作成支援や農畜産業振興機構からの照会、問い合わせ対応等の事務を実施する。	対象戸数 120戸 対象頭数 459,236頭

## (2) 畜産経営の向上を支援する事業

### ア 地域の畜産経営への支援指導

畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応した経営指導を行います。

また、既往負債の長期・低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画作成、畜産女性経営者の育成、収益性・生産性を向上、労働時間の短縮を図るための機械導入等を支援するとともに、生産物の品質向上、生産情報管理・分析について指導します。

さらに、畜産経営者の経営実績の収集、経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や畜産振興に貢献している団体等の調査を行い、その結果の周知・普及を図ります。

[実施予定事業数：19事業]

	事業名	種別	事業内容	事業量
8	地域畜産支援指導等体制強化事業	補助	畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者への畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産業を振興するための活動を実施する。	対象事業：15事業
9	経営流通対策事業（経営指導推進）	補助	畜産農家に対する経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成指導、畜産経営の高度化に必要な情報の提供等による経営支援を実施する。	事業等の説明 30回 事業等の確認・実施 30回 資金融資・資金繰り 5回 計画作成・見直し 15回 経営管理・実績検討 20回 生産技術 30回 飼料生産 1回 家畜登録・生産指導 400回 家畜衛生・農場衛生 5回 畜産環境保全 1回 経営調査及び情報提供 1,200回



	事業名	種別	事業内容	事業量
10	畜産特別資金等推進指導事業	補助	畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施する。	対象戸数 18戸
11	畜産クラスター機械導入事業	受託	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策（畜産クラスター）事業の機械導入事業について、その円滑な実施を図るため、参加要望申請書の取りまとめ、及び事務推進等の支援を実施する。	参加要望数 延べ38件 協議会数 7か所
12	畜産クラスター全国実態調査事業	受託	優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供する。	対象戸数 3戸
13	畜産クラスター家畜生産性向上対策事業	受託	家畜生産性に係るデータ収集と生産性向上のためのデータ分析等を実施する。	大家畜経営 7戸 うち酪農 4戸 肉用牛 3戸
14	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業	受託	労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入並びに当該機械装置と一体的な施設の整備を実施する。	協議会数 1か所 対象戸数 1戸
15	畜産経営体生産性向上対策事業	受託	酪農及び肉用牛経営が飼養管理技術の高度化並びに省力化に資するため、畜産ICT機器等先端技術の活用によって、一定労働時間削減を図り、もって家族経営が将来に展望の持てる経営継続への支援を実施する。	応援会議 3か所 対象戸数 3戸
16	畜産関係団体調整機能強化事業	受託	生産者等からの各種相談に応じるため、経営支援および経営支援を実施するための団体運営に係る技術、知識等のスキルアップを図る。	研修会 13回
17	貸付事業指導等事業	受託	畜産近代化リース協会が貸付けた機械・車両等について保守管理及び適正な使用に関する指導を実施する。	対象戸数 15件
18	畜産高度化支援リース事業	受託	畜産高度化支援リース事業のリース物件について、その貸付申請、検収実施及び指導等を実施する。	対象件数 1件
19	鶏卵生産者経営安定対策事業	受託	群馬県養鶏協会会員以外を対象に鶏卵生産者経営安定対策事業の報告書類、生産者積立の状況管理、羽数確認の現地調査等の事務を行う。	対象農場 17農場
20	畜産経営支援指導事業	自主	畜産農家に対する技術指導等を実施し経営支援を実施する。	経営指導 150回
21	公共牧場活性化支援事業	自主	公共牧場及び関係者を対象に、牧場管理等に関する研修会を開催する。	研修会 1回
22	畜産環境保全支援事業	自主	堆肥や副資材の生産者の情報をHPに掲載するとともに、研修会を開催する。	研修会 1回
23	畜産協会情報提供事業	自主	畜産業に有用な情報等を収集し、情報誌として生産者、関係団体等に配布するとともに、本会ホームページ等を活用し広く情報提供する。	情報紙 4回 畜産コンサルタント誌 94先×12回
24	豚枝肉格付分析情報提供事業	自主	豚枝肉格付データを収集し、独自の分析を加えた情報を四半期毎に提供し、肉豚生産者の生産活動を支援する。	対象戸数 49戸
25	経営セミナー事業	自主	畜産経営者等に対して高度化技術等の情報を取得するための講習会等を開催する。	研修会 1回
26	女子力発揮支援事業	自主	畜産女性経営者を対象に、各種勉強会を開催し、各経営者が抱える課題の抽出及びその改善を支援する。	研修会 2回

## イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

獣医学を専攻する大学生に対し、卒業後、群馬県内で産業動物獣医師として従事することを条件に、修学のための資金を給付します。

また、酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部を補助します。

さらに、経営者の高齢化等により継続が困難となる経営の第三者継承への支援、大規模化により雇用を必要としている酪農経営を含む畜産経営に対して、人材確保のための職業紹介や募集に必要な支援及び人員育成のための支援を行います。

〔実施予定事業数：8事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
27	獣医師養成確保修学資金給付事業	補助	群馬県内で産業動物獣医師になることを希望する獣医学生に対し修学資金を給付する。	対象学生数 15名
28	酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）【組合分】	補助	酪農ヘルパー利用組合の経営安定化の推進を図る事業を実施する。	対象組合数 4組合
29	酪農経営安定化支援ヘルパー事業（酪農経営支援総合対策事業）【協会分】	補助	酪農ヘルパー事業の経営安定化の推進を図る事業を実施する。	対象組合数 11組合
30	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業	補助	酪農ヘルパー利用組合に加入する酪農従事者の病気等により利用されたヘルパー利用料の負担を軽減するため、互助基金を造成し互助見舞金を交付する。	加入人数 689人
31	酪農ヘルパー労働環境整備事業	補助	酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため賠償責任保険、並びに臨時ヘルパー傷害保険に加入する。	対象組合数 10組合
32	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業	特別	酪農ヘルパー利用組合の運営、要員確保・育成等に必要な経費を補助する。	対象組合数 10組合
33	畜産人材確保育成事業	自主	畜産農家の雇用、新規参入、継承促進のための相談対応、広報啓発活動を実施する。	広報啓発活動 3回 現場研修等 5日
34	畜産生産体制支援事業	自主	畜産農家の生産活動を支援する体制（ヘルパー体制）を整備し畜産業の振興に寄与する。	連絡協議会の開催：2回

### （3）家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

#### ア 畜産及び畜産物への理解醸成

消費者を対象にした畜産及び畜産物に関する研修会や体験交流会の開催、イベントにおける畜産物の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び畜産物の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布などを通じて消費者の畜産への理解醸成及びリスクコミュニケーション確保のための活動を行います。

また、畜産の振興を担う地方競馬場において冠レースを開催し、畜産への理解醸成を図ります。

〔実施予定事業数：5事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
35	生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）	補助	銘柄卵の啓発資材を作成し、県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図る。	イベント 1回 調査 1回 パンフレット 500部
36	地方競馬支援対策事業	自主	地方競馬の振興を図るため、競馬場において冠レースを実施する。	イベント 1回
37	畜産普及啓発推進事業	自主	一般消費者を対象に、関係資料等の配布を行い、畜産への理解と醸成を深める。	イベント 1回
38	牧場体験交流事業	自主	一般消費者を対象に、牧場等において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施する。	日帰型 2回 1泊型 0回
39	群馬の堆肥普及事業	自主	一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性に関する啓発資料の配布を行う。	配布 1回

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

伝達性牛海綿状脳症（BSE）に罹患した牛を確実に食肉流通から隔離することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査、処理に必要な費用への補助、食肉処理場等における特定危険部位の除去確認に要する費用に対し促進費を助成します。

また、食肉処理事業者に対し、特定危険部位の適正管理の促進を図ります。

〔実施予定事業数：2事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
40	牛疾病検査円滑化推進対策事業	補助	特定症状牛等の要件を満たす死亡牛のBSE検査に要する運賃、検査料を補助する。	交付頭数 死亡牛 700頭
41	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務	受託	特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費の交付に必要な確認事務を実施する。	対象事業者数 4社

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

重要で悪性の家畜伝染病など、指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰した後、経営の再建を図ることを目的に、畜産経営者に対して事業内容の周知、事業への参加の呼びかけ、事業への参加手続等を支援します。

〔実施予定事業数：1事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
42	家畜防疫互助基金支援事業	補助	家畜の伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、ASF、CSFが発生した場合に、経営再開までに必要な経費等を生産者が相互に支援する全国的な仕組みについて、生産者等に対する普及啓発、参加手続き事務等を実施する。	参加戸数 牛 650戸 86,800頭 豚 160戸 575,070頭

エ 農場の生産衛生の強化

清浄化が難しく伝播力が強いいため個別経営の取り組みだけでは十分な効果が得られにくい牛豚の伝染性疾患等の発生・流行を防止して畜産物生産の安定を図ることを目的に、検査、予防接種、生産衛生の強化に必要な費用の一部、及び県内種鶏場等の衛生管理向上のために検査経費の一部を補助します。

なお、豚熱（CSF）対策として野生イノシシへの経口ワクチン野外散布のための協議会運営事業を実施するほか、令和2年度に実施されたASF侵入防止緊急支援事

業について、整備施設の利用・管理状況等についてのフォローアップを行います。

[実施予定事業数：4事業]

	事業名	種別	事業内容	事業量
43	家畜生産農場衛生対策事業	補助	次の対策について費用の一部を補助する。 ①ヨーネ病対策に係る牛の自主とう汰 ②EBL対策に係る農場の検査および吸血昆虫媒介疾病等の発生・流行防止のための資材購入、高度感染牛のとう汰 ③BVD対策に係る検査およびPI牛の自主とう汰、ワクチン接種 ④牛豚飼養農場の飼養衛生管理基準に基づいた衛生指導に必要な費用 ⑤アカバネ病ワクチン接種	ヨーネ病とう汰 5頭 EBL検査 1,800頭 駆除剤 1か所 EBLとう汰 2頭 BVD検査 800頭 PI牛とう汰 16頭 BVDワクチン接種 300頭 衛生管理指導 230回 アカバネ病ワクチン接種 8,000頭
44	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業	受託	豚熱（CSF）対策として野生イノシシへの経口ワクチン野外散布のための協議会運営をおこなう。	実施期間 12月 （経口ワクチン散布実施回数 2回）
45	群馬県種鶏場等衛生対策事業	自主	県内種鶏場等の衛生管理向上を図ることにより、本県の養鶏振興に寄与する。	検査数 60検体
46	ASF侵入防止緊急支援事業推進事業	自主	令和2年度に完了したASF侵入防止緊急支援事業について、管理状況の報告書等の作成を行う養豚経営体及び取組主体を支援するとともに、整備施設の処分期間中の利用状況及び書類の保管状況について調査を行う。	取組主体数 17団体 養豚経営体 173戸 農場数 302農場

## オ 家畜の衛生管理の強化

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、ワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、疾病発生時の対応等を円滑に行うための演習・研修の実施、農場HACCP認証、畜産GAPを普及するための調査・指導、野生獣の家畜に影響を及ぼす疾病の保有状況等についての調査、豚疾病防止のための獣医師による巡回指導、馬の飼養者等への衛生管理に関する調査・講習会、ハチミツの安全性確保のための検査等について支援します。

[実施予定事業数：10事業]

47	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）	補助	ハチミツの品質検査に必要な経費の一部を補助する。	検査数 100検体
48	家畜防疫・衛生指導対策事業	助成	旧自衛防疫体制強化推進事業と旧農場HACCP取組体制緊急強化事業の合体新事業。防疫演習、牛伝染性リンパ腫対策、マイコプラズマ乳房炎対策、馬伝染性貧血対策を実施するとともに農場HACCPの推進を図る。	防疫演習 県域2、地域5回 牛伝染性リンパ腫対策 9農場 マイコプラズマ対策 4戸 伝貧対策 3頭 HACCP構築・継続支援 8農場 HACCP研修会 2回
49	馬飼養衛生管理特別対策事業	助成	競走馬以外の馬の飼養衛生管理に関する知識や技術の普及啓発を行い、馬の飼養衛生管理体制の総合的な整備を図る。	馬獣医療実態調査 60戸 講習会 1回 実習 1回
50	馬伝染性疾病防疫推進対策事業	助成	乗用馬等の馬インフルエンザワクチンおよび馬鼻肺炎ワクチン接種の推進を行う。	助成戸数 15戸 助成頭数 300頭
51	育成馬等予防接種推進事業	助成	生産地における競走馬防疫体制を推進することにより、競走馬資源のかん養と競走馬生産の安定的維持・発展を図る。	予防接種 計195頭
52	農場飼養衛生管理強化推進事業	自主	国補助事業・家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場指導に限り補助を行う。	対象農場 10農場
53	家畜衛生推進事業	自主	各地域の自衛防疫団体や公共牧場で実施する予防注射に必要な資材の購入、注射に要した費用の支払い等の事務を実施する。	対象自衛防疫団体 32団体及び公共牧場

	事業名	種別	事業内容	事業量
54	地域豚疾病低減対策強化事業	受託	養豚農場の衛生管理を徹底し、生産性を著しく阻害する疾病（PRRS）の発生低減・排除に取り組む対策を計画立案し、指導獣医師による農場指導および検査の推進を実施する	委員会 3回 対象農場 35戸
55	野生獣衛生推進体制促進事業	助成	家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築、主にシカについての衛生実態を把握し、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図り、野生獣衛生対策の推進に取り組む。	委員会 3回（研修会1回） 実態調査 シカ15頭
56	畜産GAP推進事業	自主	畜産GAPの普及を図るため、研修会の開催、認証に取り組む農場の構築指導を実施する。	研修会 1回 指導戸数 1戸

#### （４）家畜の能力向上を促進する事業

家畜の生産能力は、個体が持って生まれた性質（遺伝）と飼養される環境条件によって影響を受けることから、家畜が快適に生活できる場を整えるとともに、飼養している家畜の平均能力を遺伝的に引き上げる必要があります。

そのため、当協会は家畜の遺伝的な能力と大きな関連がある体型等を中心とした評価に技術と経験を持った職員を配置し、県域を対象とした家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会への開催支援、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等を実施します。

〔実施予定事業数：20事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
57	肉用牛経営安定対策補完事業	補助	地域の中核駅担い手が計画的に優良繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付する。	対象戸数 30戸 対象頭数 90頭
58	生産振興対策事業（家畜登録促進）	補助	家畜の血統整理や登録・登記を推進するため、有資格者の養成、研修会等への派遣を実施する。	研修会派遣 8人
59	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（乳牛の部）	補助	群馬県乳牛共進会などを開催し、県内乳牛の改良を促進して振興を図る。	乳牛共進会 80頭
60	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（繁殖和牛の部）	補助	群馬県繁殖和牛共進会などを開催し、県内肉用牛の改良を促進して振興を図る。	繁殖和牛共進会 40頭
61	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（山羊の部）	補助	群馬県山羊共進会を開催するなど、県内山羊・めん羊の改良を促進して振興を図る。	山羊共進会 40頭
62	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）	補助	第12回全国和牛能力共進会における上位入賞を果たすための出品対策を実施する。	研修会 2回 会議 7回
63	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（関東地区ホルスタイン共進会）	補助	本県からの関東地区ホルスタイン共進会への出品を図り、もって乳牛の改良、振興を図る。	共進会 1回
64	和牛全共出品対策事業	特別	第12回全国和牛能力共進会の出品対策のための調査、指導を実施する。	指導組合数 9組合
65	育種価評価活用促進事業	特別	県内で肥育された肉牛の産肉データ6形質を収集して育種価を解析し、広く公表することにより県内産肉牛の能力向上を図る。更にその結果を解説する研修会を開催する。	育種価データ数 98,000件 評価頭数 6,000頭 研修会 1回
66	ゲノミック評価活用推進事業	特別	ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、雌牛の選抜や保留の判断材料の一つとすることで、着実に高能力雌牛を県内に保留できるため、ゲノミック評価申込み雌牛に対し助成する。	助成頭数 500頭
67	家畜共進会運営強化推進事業	特別	地域で行う家畜共進会の実施に必要な費用の一部を助成する。	対象共進会 7件

	事業名	種別	事業内容	事業量
68	和牛高等登録推進事業	特別	和牛の高等登録受審を推進し、和牛改良の促進を図る。	助成頭数 45頭
69	肉用牛生産肉能力平準化促進事業	受託	肉用牛の調整交配及びその結果の調査とりまとめを実施する。	交配計画頭数 63頭 生産子牛頭数 50頭
70	乳牛生産活用支援事業	自主	乳牛の生産振興及び活用支援のため、県内乳牛生産者を対象として開催する共進会等を支援する。	共進会 2回
71	和牛生産活用支援事業	自主	和牛の生産振興及び活用支援のため、県内和牛生産者を対象として開催する共進会等を支援する。	共進会 1回
72	肉豚生産活用支援事業	自主	肉豚の生産振興及び活用支援のため、県内養豚生産者を対象として生産豚の肉質調査等を支援する。	肉質調査 10頭
73	山羊生産活用支援事業	自主	日本ザーネン種山羊の普及、活用を推進するための情報交換会を開催する。	情報交換会 1回
74	家畜共進会褒賞交付事業	自主	地区及び地域で実施する畜産共進会の予選会上位入賞者に対し、褒賞を授与する。	共進会等 16回
75	農林水産祭参加事業	自主	本会が開催する乳牛共進会、繁殖和牛共進会について、農林水産祭に参加する。	乳牛 2点 繁殖和牛 1点
76	生産基盤拡大加速化事業	受託	需要拡大に対応する生産基盤の強化を図るため、繁殖雌牛を増頭した場合に、増頭実績に応じて奨励金を交付する。	対象戸数 100戸 対象頭数 420頭

## 【収益事業1】畜産に関する収益事業

### (1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

家畜の血統登録を行う団体から業務の一部を受託し、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の業務を行います。

[実施予定事業数：6事業]

	事業名	種別	事業内容	事業量
77 ～ 82	家畜登録事業	登録	登録申し込みのあった家畜（乳牛、肉牛、豚、山羊）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行収受、登録証の送付等の事務を実施する。 （4畜種、6事業） ①乳牛・ホルスタイン ②乳牛・ジャージー ③和牛 ④和牛・家畜改良事業団 ⑤種豚 ⑥山羊・綿羊	登記・登録（個体） ホルスタイン 4,500頭 ジャージー 30頭 和牛 7,981頭 種豚 215頭 山羊 69頭 ゲノミック等（事業団） 和牛 1,125頭 その他証明等（延べ） ホルスタイン 1,588件 ジャージー 6件 和牛 3,027件 種豚 1,406件 山羊 8件

## 【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

### (1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体の事務を行います。

〔実施予定事業数：8事業〕

	事業名	種別	事業内容	事業量
83 ～ 90	団体事務受託事業	団体	①群馬県乳牛改良協会 ②群馬県和牛改良組合連絡協議会 ③群馬県養豚協会 ④群馬県養鶏協会 ⑤群馬県種鶏ふ卵協会7006 ⑥群馬県養蜂協会 ⑦群馬県家畜人工授精師協会 ⑧群馬県畜産技術連盟	事務受託団体 8団体

## (2) その他事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）の販売、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行います。

